

2022年10月7日
損害保険ジャパン株式会社

「つながる防災プロジェクト」の開始

～ 企業とNPOの協働による要配慮者を包摂した防災・減災の取組み ～

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）は、2022年10月より、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター（代表理事：萩原 なつ子、以下、「日本NPOセンター」）、一般財団法人児童健全育成推進財団との協働で、児童館で行う「要配慮者を包摂した防災・減災につながる取り組み」を支援する「つながる防災プロジェクト」を全国で展開することとなりましたので、お知らせいたします。



1. 「つながる防災プロジェクト」の概要

ご契約時にお客さまがWeb約款・Web証券を選択されたことにより削減できたコストの一部を活用し、要配慮者（災害時に特に配慮が必要な方々として災害対策基本法で規定される方々。高齢者・乳幼児・障がい者・外国人等）を支援するプロジェクトです。

日本NPOセンターおよび、各地のNPO支援センターなどの中間支援組織・当事者団体・児童館などと連携し、要配慮者と一緒に街歩きを通じた防災マップづくり・シミュレーションや訓練・ワークショップ・講演会など市民参加型の防災イベントを開催します。

こうした防災イベントを通じて、支援団体・当事者団体・児童館などをはじめとした地域ネットワーク（つながり）の構築に寄与するとともに、ご参加いただく地域住民の皆さまにとって、身近な地域課題である要配慮者への理解、地域防災に対する意識の向上等につなげ、要配慮者を包摂した持続可能な地域づくりに貢献していきます。

2. 2022年10月～2023年9月期 取組エリア

7県9市9児童館で取り組みを行います。

都道府県	市町村	児童館名
宮城県	仙台市	仙台市八本松児童館
新潟県	燕市	燕市児童研修館「こどもの森」・ 燕市小中川児童館・燕市杉名児童館 *1
千葉県	佐倉市	佐倉市立臼井老幼の館
兵庫県	宝塚市	中筋児童館
徳島県	吉野川市	鴨島児童館
宮崎県	宮崎市	霧島児童館
沖縄県	那覇市	安謝児童館
	浦添市	浦添市立森の子児童センター
	うるま市	屋慶名児童館

*1：三館合同のプロジェクト

3. 今後について

損保ジャパンは、「”安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」という「SOMPOのパーパス」実現に向けて、社会課題の解決に取り組んでいます。

今後は、「つながる防災プロジェクト」を通じて、激甚化する自然災害に直面するなか、「誰ひとり取り残さない」防災を実現するため、「人と人」が「つながる」「防災」の仕組みづくりに取り組んでいきます。

「つながる防災プロジェクト」の活動内容は下記リンクから閲覧が可能です。

<https://tsunagaru-bousai-pj.net/>

以上